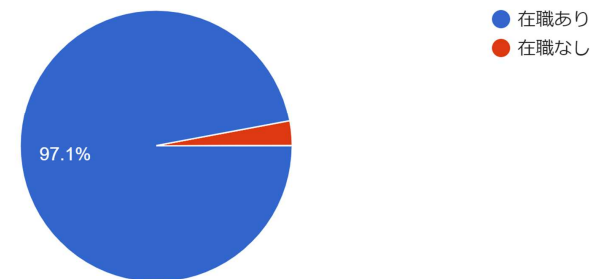


# 2024年度 こども教育宝仙大学 卒業生就職先に対する調査 (結果集計)

- 調査期間2024年9月1日～10月31日 (質問紙調査)
- 卒後2年目の卒業生 (19生) の就職先50件に郵送で配布
- 事業所・園名は問わない形で回答するよう依頼
- **回答率：68% (34件)**

## 卒業生の在職状況 34件の回答

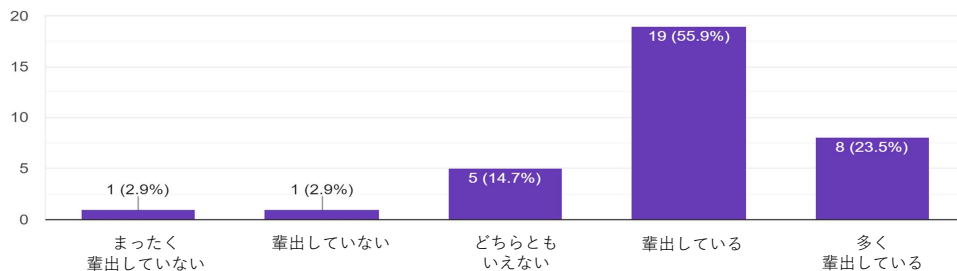


回答協力園・施設の所在地 (単位: 件)

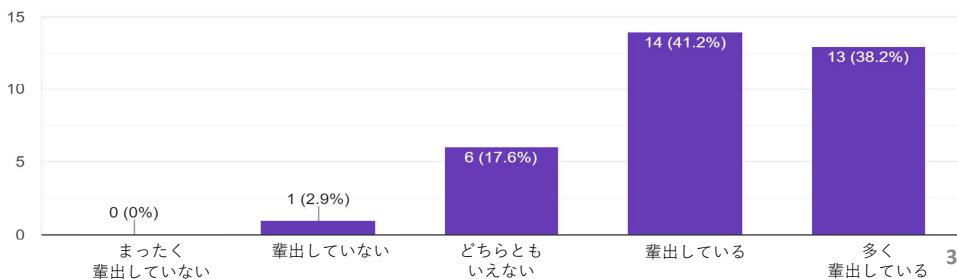
東京23区									
中野区	新宿区	江戸川区	渋谷区	杉並区	墨田区	港区	世田谷区	品川区	
6	3	2	1	1	1	1	1	1	
東京市部									
立川市	小金井市	あきる野市	昭島市	町田市	調布市	東村山市	小平市	青梅市	練馬区
3	2	2	1	1	1	1	1	1	2
千葉県		<b>回答合計34件</b>							
市川市	松戸市								
1	1								

## DP1: 「人間性が豊かで社会性に富み、他者との円滑なコミュニケーションができる」の達成度

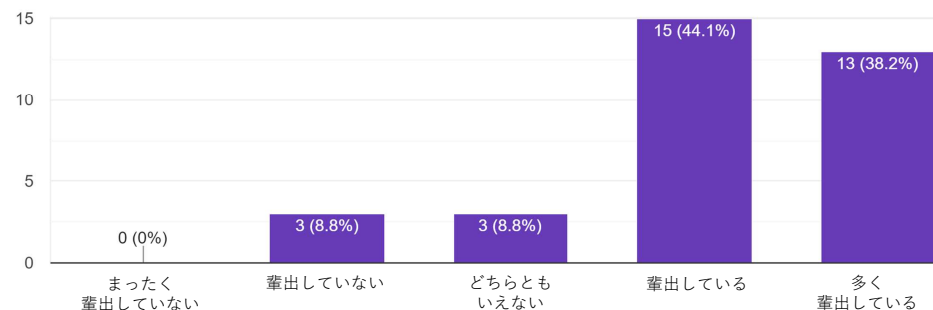
①相手の意見をていねいに聴き、自分の意見をわかりやすく伝えようとする  
34件の回答



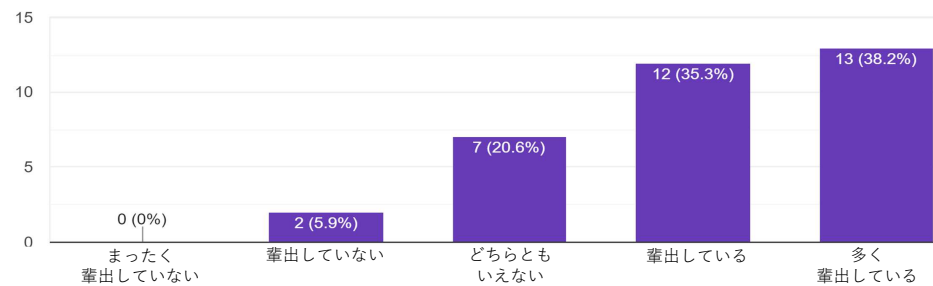
②意見の違いや立場の違いを柔軟に理解しようとする  
34件の回答



③他者と協力して行動しようとする  
34件の回答



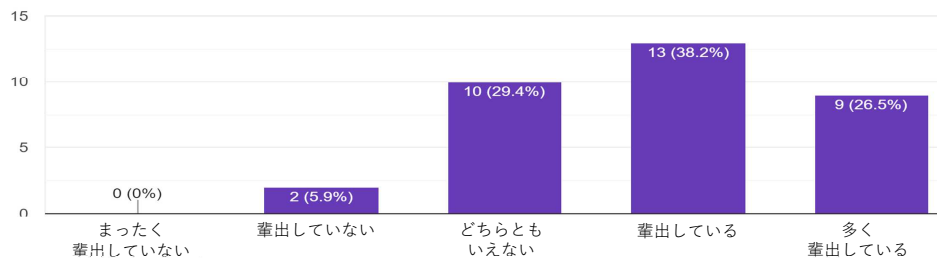
④社会や職場のルールやマナーを理解し、行動しようとする  
34件の回答



## DP 2：「溢れる情報と多様化した社会の中で、変化に即した判断ができる」 についての達成度について

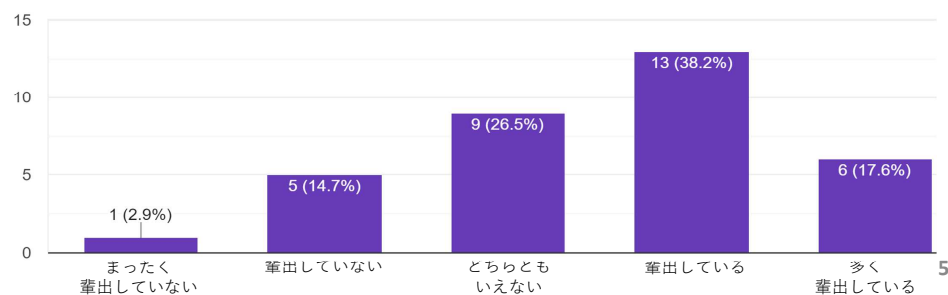
①必要な情報を積極的に得ようとする

34件の回答



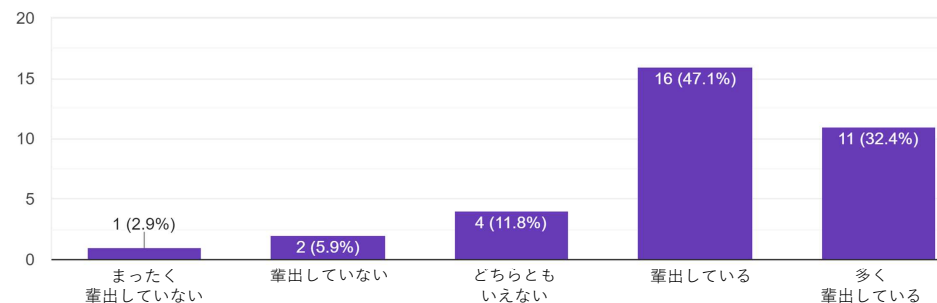
②収集した情報に基づいて適切な判断が出来る

34件の回答



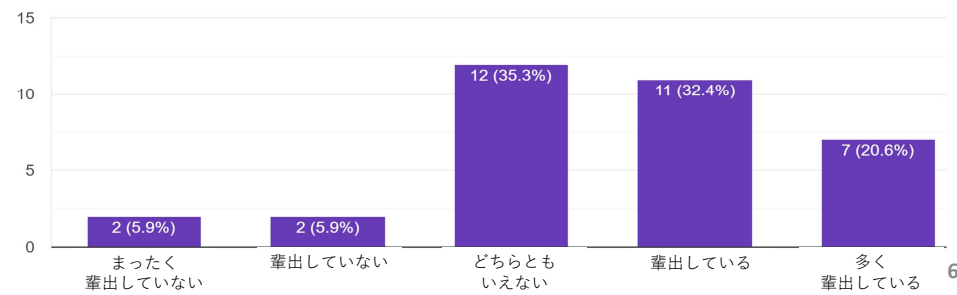
③自らの判断に責任を持つとする

34件の回答



④状況の変化に対応して臨機応変に行動しようとする

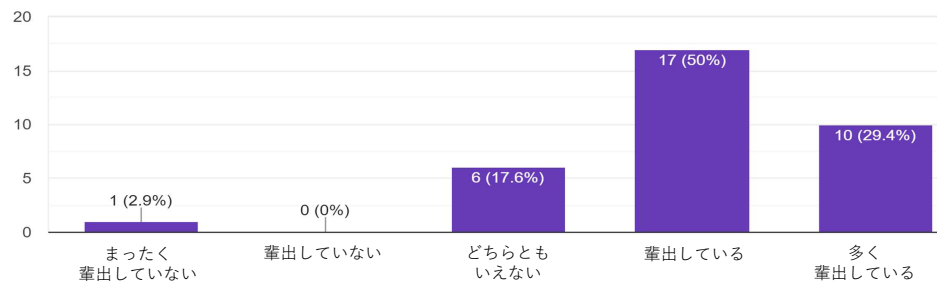
34件の回答



## DP 3：「専門知識や技術を適切に駆使でき、絶えずそれを向上させようとする努力することができる」の達成度について

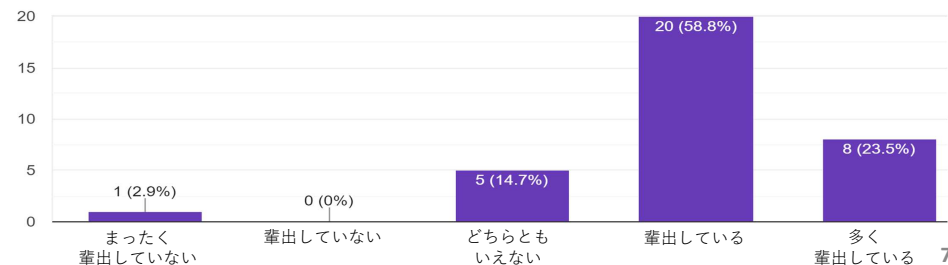
①必要な知識や技術を身につけようとする

34件の回答



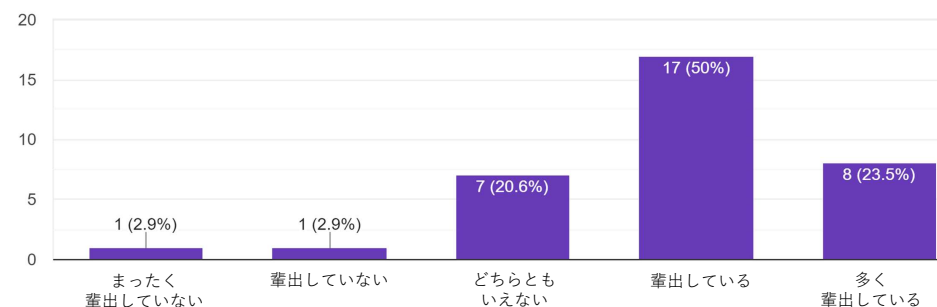
②自らの知識や技術を実践に生かそうとする

34件の回答



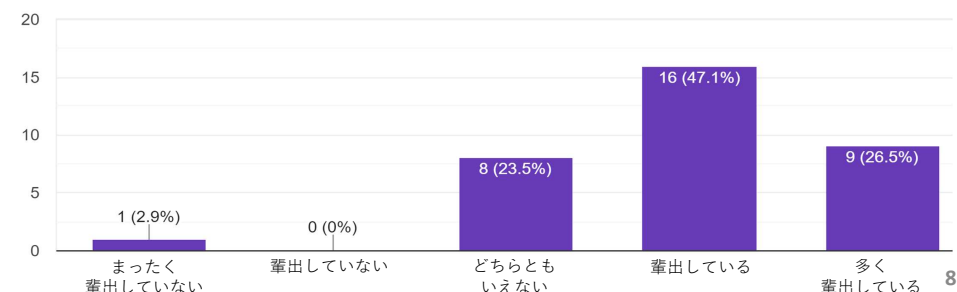
③知識や技術を生かした実践を振り返り、改善しようとする

34件の回答



④必要な技術や知識を向上させようとする意欲がある

34件の回答



本学の保育者養成において、今後より力点を入れることが望ましい点（5つまで選択）

項目	回答数 (施設数)	回答の 割合(%)
⑪コミュニケーション力の向上	25	73.5
⑦マナーや一般常識の教育	21	61.8
①保育実践の土台となる理論や知見の教育	18	52.9
②保育技術の教育	16	47.1
⑥文章作成力など基礎学力の向上	15	44.1
③保護者対応や地域支援についての教育	12	35.3
④保育記録についての教育	12	35.3
⑤インターンシップやボランティア等による保育実践経験	11	32.4
⑬実習先や就職先との連携	7	20.6
⑩ICT教育	3	8.8
⑫キャリア教育	3	8.8
⑭卒業生と大学との連携	3	8.8
⑮その他	3	7.7
⑧仏教教育など教養教育	2	5.9
⑨多文化共生教育(海外経験や語学力の向上)	2	5.9

回答いただいた園における  
本学卒業生の在職・退職状況（単位：件）

		1名	2名	0名
入職1年目	在職	0	0	34
	退職	0	0	34
入職2年目	在職	32	1	1
	退職	2	0	32
入職3年目	在職	0	0	34
	退職	0	0	34
入職4年目	在職	1	0	33
	退職	33	0	1